

Title	女性と犯罪
Sub Title	Schrifttum zur Frauenkriminalität und ihrer Bekämpfung
Author	宮沢, 浩一 (Miyazawa, Kōichi)
Publisher	慶應義塾大学法学研究会
Publication year	1973
Jtitle	法學研究 : 法律・政治・社会 (Journal of law, politics, and sociology). Vol.46, No.7 ,p.89- 103
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	資料
Genre	Journal Article
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00224504-19730715-0089

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

女性と犯罪

宮 沢 浩 一

女性と犯罪。このテーマは、昭和四六年度の司法試験の刑事政策の問題として出題された。女性犯罪を含む広範な問題領域にわたる。女性を被害者とする、いわゆる被害者学的な論点のほかに、女性犯罪者の処遇、非行少女の補導なども、このテーマに包含される。

女性が広い意味での犯罪学の対象となる場合、犯罪の主体として現われる事例や処遇の客体として取扱われる事例は、数的にみるならば、男子のそれと比べて、圧倒的に少ない。にも拘らず、女性犯罪の研究をはじめ、女性犯罪者の処遇に関連する業績は、かなり多いといつてよいであろう。犯罪学研究者の大半が男性であるからして、理解を超える対象である女性の不可思議さの具体的現われとしての女性の犯罪現象に興味を感じるのか、それとも、犯罪数の少なさとという事実から、「特異性」を感じとつて、その徹底的な究明を試みるのか、いずれにしても、女性犯罪の中に現われる女性の心

理と生理に、未知なる世界の魅力が多く横たわっていることは事実であろう。

この分野に、女性の研究者のすぐれた業績の少なくないことも、勿論、指摘しておかねばならない。要するに、圧倒的多数の女性が、逸脱して犯罪者となることがないのに、何故、この少数の者達は、犯罪者としての生涯を送ることになったのかというテーマは、科学的に、物事をつきつめて考えようとする者にとつて、限らない興味になることは、言うをまたない。

いずれにせよ、女性と犯罪をテーマとする業績が、刑事法研究者の研究成果の中に多数散在しているという事実をふまえ、今日の女性犯罪を考えようとする場合、一と昔前の業績が利用した女性犯罪者の社会的存在者としての意義と今日のそれとの間に、根本的な変化が生じているという事実から目をそらすことはできない。それは、女性をとりまく社会の変化……もつとも、社会の変化自体は、

等しく、男性犯罪者をとりまく環境として、彼等にも同じ影響を与えているといつてよいであろうが——、殊に、女性の社会的地位の変化に対応して、つまり、彼女等の社会的進出の度合いが高まるにつれて、彼女等がかつて経験したのとは異質な文化——身内的な生活文化から離脱することによつて、(家族的・血縁・地縁的社会的意味での) 社会的保護を脱し、好むと好まざるとにかかわらず、狭い自己体験の世界では想像しえなかつた異質な文化(男性によつて形成された社会の持つ文化といつてもよい)との接触を余儀なくされる。その際に、文化葛藤が生じ、個人の仲間うちでの社会的解決という手段ではもみ消すことのできない人間的葛藤にまきこまれ、結局、「犯罪者」と刻印づけられる機会が増大する。

従つて、近時の「女性犯罪」には、アシャフェンブルクの洞察や彼が利用したプリンチングの蒐集したデータに現われた「女性犯罪者群」とは、かなり異質化した形相が現われているとみななければならない。

ヒルデ・カウフマンが、現代の犯罪学者として、本格的な犯罪学の体系書をまとめるに先立ち、例えば、「比較的古い犯罪学の文献に現われた女性像」について、一応の分析をしているのは、正しい着眼点といわなければならない。まさに、これこそが、問題の核心を見つめつつ、テーマを大きく展開する学者の基本的態度といえよう。出来うべくくれば、犯罪学の個別的なテーマについて、古い文献と現代社会の所産というパースペクティブが捕捉した見解とを対比させて、現時の問題性をヴィヴィッドにとらえてゆくことが望ま

い。テーマをばらばらにして、思いつきで脈絡なしにとりあげ、目の前に現れた問題を気まぐれに扱うといった、視野の狭い考察は、対象に対して決定的な寄与をはたすことはない。

特殊な個別テーマを扱う場合に、全体との関連性を常に意識するのは、長い学問の伝統を持つ西欧の学者に共通する根本的な構えであつて、この点こそ、一〇〇年ぐらいの間に、息せき切つて西欧の研究成果を吸収し、何とか自分の物にしようと思つてきた、わが国の研究者との大きな差ではないかと思われる。

一つのテーマを扱う場合、偶然に手に入れた少しの文献を注の中にちりばめたりしているうちは、スケールの大きな仕事は出来ない。当該のテーマに関する詳細なビブリオグラフィを用意し、それをふまえた上で、テーマの全体的拡がりを検討するという正攻法を展開するか、もしそれが不可能であると自覚したならば、手持ちの原資料を徹底的に分析して、正確無比な現状分析をするかのいずれかでなければ、「犯罪学」の研究など、中途半端に終るであらう。

ビブリオグラフィは、本来なら、或るテーマを手がけようとする者が、まず、予備的な仕事として該当文献を集める作業にとりかかるのが筋である。新業の調査をする際の基礎データの集積の場合と同様に、人の目にふれないよう、こつこつと文献集めをし、その内容を正確に分析、分類し、やがて論文を書き上げるに際し、それを縦横に駆使して成果をあげるというのが、論文を書く者のひそかな喜びである筈である。このビブリオグラフィは、私の著書「犯罪学二五講」を全面改訂するに際して、基礎作業として文献を

集めているうちに、かなり大きなものとなつてしまつたので、或いは同学の士に便利かと思つて、別にまとめてみることにしたものである。一つの章の文献目録として、採録するには大きすぎ、かといつて、奥義のように机の中にしてしまつておくことは、情報社会の研究者のとるべき態度とは思えないからである。自分が、一生のうちにやれる仕事には限りがある。切角、材料を集めても、自分で着手する閑がない場合には、誰かが本格的にそのテーマと取り組んでくれることを期待し、他の研究者のために役立てることは、一つの寄与であらうと思う。

なお、此の資料は、一九六九年一〇月に、ザールブリュッケンで全犯罪学会が開催された折に、若手の犯罪学研究者の手で創刊されたばかりの雑誌 *Kriminologisches Journal* を入手し、そこに登載されてゐた Dietlinde Jungling-Gipser, *Ausgewählte Literatur zum Thema Kriminalität der Frau* に触発されたものであることを告白しなければならない。しかも、ユングリング・ギプサーの目録は内容的にかなり不満があつた。そこで帰国後、女性犯罪のみならず、その処遇に関する文献も氣をつけて集め、カード化しているうちに、今回発表するような分量になつたのであつた。その成立の状況と私の準備の関係もあつて、やはり、ドイツの文献に偏つてゐることは否定出来ない事実である。

主として、単行本と雑誌論文を集めたものであり、体系書の章は、網羅的ではない。又、狙いは、犯罪学と刑事政策の角度からのビブリオグラフィの作成であるから、刑法プロバラーの問題、例え

ば、嬰兒殺、墮胎、売春などについての刑法学者の文献は、代表的なものに限定せざるをえなかつた。これらのテーマについては、又、別個のビブリオグラフィを用意したいと考えている。

もとより、限られた資料から蒐集したビブリオグラフィであるから、見落しも多いであらう。しかし、恐らく、このテーマを用意している人、将来、用意するであらう人に、何程かの役に立つであらうことは疑いないし、少くとも、これを作成した時間だけ、利用者の資料検索のための時間が省かれ、その分だけ、実質的な検討に多くの閑暇が向けられることだけは、疑う余地はないであらう。逆に言えば、少くともこの程度の準備をしてはじめて、此の種のテーマにとりつくことが許されるといへよう。思えば、恐ろしい拡がりのある分野である。一寸した思いつきだけで手軽に近づく者を本来、峻拒するのであるが、必ずしも、そうとも言えない研究が散見される。

活字になつた仕事は、残つてしまふ。慎重を期しても、なかなか充分に資料を集めることはできない。手に余るテーマを選んで、それと氣がつかないで安易な解答を出せば、一生悔いを残すことになりかねないが、なかなか氣がつかないものであるらしい。

目ざとい人、耳ざとい人のために、此の種の資料は作られる。

この種の基礎作業の意義を充分理解して紙面を提供された法学研究編集委員各位に深く感謝するとともに、われわれの仲間の心ある人々に、一つの研究分野に出来ることは、他の分野にも同様に可能であるという平凡な真理を示すことで、われわれの学問のスタンダ

一、女性犯罪の発生率とその原因を考察する。女性犯罪の発生率は、男性犯罪の発生率に比べて、概して低い。その原因は、女性の生理的・心理的・社会的な特徴にあると見られる。

参考文献

- Adam, H. L.; *Woman and Crime*, 1912.
- Ahnsjö, S.; *Delinquency and its Prognosis*, 1941.
- Altmann; *Die Frau als Verbrecherin*, 1903.
- Amelunxen, C.; *Die Kriminalität der Frau*, 1958.
- Banerjee, G. T.; *Sex Delinquent Women and their Rehabilitation*, 1954.
- Bishop, C.; *Woman and Crime*, 1931.
- Botti; *La Delinquenza femminile a Napoli*, 1904.
- Bromer, A. F.; *A Comparative Study of the Intelligence of Delinquent Girls*, 1914.
- Burleigh, E. N., Harris, F. R.; *The Delinquent Girl*, 1923.
- Buchan, G.; *Gesellschaft und Verbrechen*, o. J.
- Carneron, M. O.; *The Booster and Snitch: Department Store Shoplifting*, 1964.
- Cowie, J., Cowie, V., Slater, E.; *Delinquency in Girls*, 1969.
- Damrow; *Frauen vor Gericht. Ein Bericht über die weibliche Kriminalität*, 1969.
- Dubuisson, P.; *Die Warenhausdiebinnen*, 1904.
- Fernard, M. R., Hayes, M. H. S., Dawley, A.; *A Study of Women Delinquents in New York State*, 1920.
- Giallombardo, R.; *Society of Women*, 1906.
- Gibbens, T. C. N., Prince, J.; *Shoplifting*, 1962.
- Glaus, A.; *Über Schwangerschaftsunterbrechungen und deren Verhütung*, 1962.
- Glueck, S., Glueck, E.; *Five Hundred Delinquent Women*, 1934.
- Granier, C.; *La Femme Criminelle*, 1906.
- Halter, H.; *Das kriminelle Verhalten der Frau*, 1965.
- Heiss, H.; *Die künstliche Schwangerschaftsunterbrechung und der kriminelle Abort*, 1967.
- Hemming, J.; *Problems of Adolescent Girls*, 1960.
- Hentig, H. v.; *Die Kriminalität der lesbischen Frau*, 1959. 2. Aufl. 1965.
- Herz, L.; *Der Giftmord, insbesondere der Giftmord durch Frauen*, 1937.
- Hirsch, P.; *Verbrechen und Prostitution als soziale Krankheitserscheinung*, 1897.
- Huckel, R.; *Die Kriminalität der Frau in den Jahren 1882-1915*, 1923.
- Jaeger, H.; *Die Kriminalität der 14-18 jährigen Mädchen in Wuppertal von 1942-52*, 1963.
- Kanowitz, L.; *Women and the Law. The unfinished Revolution*, 1969.

- Kindl, H.: Die Kriminalität ehemaliger weiblicher Fürsorgezöglinge, 1962.
- Konopka, G.: The Adolescent Girl in Conflict, 1966.
- Koppenfels, S. v.: Die Kriminalität der Frau im Kriege, 1926.
- Krille, H.: Weibliche Kriminalität und Ehe, 1931.
- Krogbeumker, M.: Hat die Menstruation einen Einfluß auf die Kriminalität der Frau? 1933.
- Krug: 50 Jahre Frauenkriminalität, 1882-1932, 1937.
- Kunert, S.: Straffälligkeit der Frauen, 1933.
- Lombroso, C.: La donna delinquente, 1894.
- Lombroso, C., Ferrero, G.: Das Weib als Verbrecherin und Prostituierte, 1894.
- Lucas, N., Janes, C.: A Study of the Woman Criminal the World Over, 1926.
- Märtn, H.: Der Großstadtjugendliche und das Problem seiner Straffälligkeit, 1951.
- Mönkemöller, O.: Korrekptionsanstalt und Landarmenhaus. Ein soziologischer Beitrag zur Kriminalität und Psychopathologie des Weibes, 1908.
- Muller, C. und Stueck, D. herausgg.: Richtlinien zur medizinischen Indikation der Schwangerschaftsunterbrechung, 1964.
- Müller, M.: Die Bedeutung der Milieufaktoren beim Rückfall straffälliger Frauen, 1964.
- Näcke, P.: Verbrechen und Wahnsinn beim Weibe, 1894.
- Ochmann, A.: Diebstahlsdelikte von Frauen und ihre Ursachen 1965.
- Radowetz, M.: Der Heiratschwindel. Eine kriminologische Studie, 1954.
- Pollak, O.: The Criminality of Women, 1950.
- Pulver, H.: Die Kriminalität der Frau während der Schwangerschaft und ihre Bedingtheit durch die Schwangerschaftszustände, 1937.
- Redlich, B.: Die gesellschaftlichen Bedingungen der geringen Kriminalitätsbelastung der Frauen und Mädchen in Deutschland, 1965.
- Roggensack, W.: Die Kriminalität der Frau, insbesondere die Kuppelei, 1935.
- Rohr, D.: Prostitution. Eine empirische Untersuchung über abweichendes Sexualverhalten und soziale Dikriminalisierung, 1972.
- Sauer, A.: Frauenkriminalität im Amtsbezirk Mannheim, 1912.
- Schlichtegroll, V.: Die Bestie im Weib, o. J.
- Schmitzker, E.: Die Menstruationszeit und ihre Beziehung zu den kriminellen Vergehen, 1945.
- Schmitz, K.: Die Kriminalität der Frau, 1937.
- Siebecke, Giese, E.: Das Familien- und Lebensbild weiblicher

- Straftäter, 1960.
- Siegrist, H. O.; Der illegale Schwangerschafts-Abbruch. Aus kriminologischer Sicht auf Grund von Akten der vom Obergericht und Geschworenengericht des Kantons Zürich in den Jahren 1954 bis 1968 ergangenen Urteilen und Wahlsprüche, 1971.
- Smith, A. D.; Women in Prison. A Study in Penal Method, 1962.
- Stade, A.; Frauentypen aus dem Gefängnisleben, 1903.
- Strohmeier, A. H.; Die Kriminalität der Frau, 1940.
- Stucki-Lanzrein, A.; Die legale Schwangerschaftsunterbrechung. Eine rechtsvergleichende Darstellung von Art. 120 StGB und den entsprechenden Bestimmungen der Vereinigten Staaten von Nordamerika, unter besonderer Berücksichtigung des Model Penal Code, 1971.
- Sullivan, K.; Girls who go Wrong, 1956.
- Sullivan, K.; Girls on Parole, 1957.
- Tappan, P. W.; Delinquent Girls in Court, 1947.
- Tarnowski, P.; Étude Anthropométrique sur les Prostituées et les Voleuses, 1889.
- Topf, R. M.; Die Kriminalität der weiblichen Jugend in Hamburg im Jahre 1937, 1941.
- Weidensall, J.; The Mentality of the Criminal Woman, 1916.
- Wilson, H.; Delinquency and Child Neglect, 1962.
- Woeber, C.; Die Entwicklung der weiblichen Kriminalität von 1912-1948, 1951.
- Wulfen, E.; Das Weib als Sexualverbrecherin, 1923.
- o ————— o —————
- Abortement et Contraception. Colloque des 11 et 12 mars, 1971.
- Editions de l'Institut de Sociologie. Université Libre de Bruxelles, 1972.

纏 々

- Adams, W. T. & Baker, G. H.; Comparison of the Delinquencies of Boys and Girls. Journal of Criminal Law, Criminology and Police Science, Vol 53, 1962, p. 470 ff.
- Aichhorn, A.; Some Remarks on the Psychic Structure and Social Care of a Certain Type of Female Juvenile Delinquents. The Psychoanalytic Study of the Child, Vol. III/IV, 1949, p. 39 ff.
- Aeppli, H.; Frauen als „Opfer“ vorgetäuschter Verbrechen. Kriminalistik, 10. Jg. 1956, S. 215 ff.
- Albrecht, H.; Strafanstalt für junge Mütter. Monatschrift für Kriminalpsychologie und Strafrechtsreform, 18. Jg. 1927, S. 376ff.
- Alker, E.; Prophetin und Verbrecherin. (Ein psychologisches Rätsel). Monatschrift für Kriminalpsychologie und Strafrechtsreform, 20. Jg. 1929, S. 129 ff.
- Ball, J. C. & Logan, N.; Early Sexual Behavior of Lower-

- Class Delinquent Girls. *Journal of Criminal Law, Criminology and Police Science*. Vol. 51, 1960, p. 209 ff.
- Baker, G. H. & Adams, W. T.; → Adams, W. T. & Baker, G. H. ㊦㊧㊨㊩
- Barnett, C. D., Tarver, W. N.; Self-rated Problems of Institutionalized Delinquent vs. Non-delinquent Girls. *Psychological Reports*. 1959, 5, p. 333 ff.
- Baumgarten; Die Beziehungen der Prostitution zum Verbrechen. *Archiv f. Kriminalanthropologie*. 1910, Bd. 11, S. 1 ff.
- Benack; Raffinierter Gattenmord. Eine psychologisch lehrreiche Kriminaluntersuchung. *Kriminalistik*. 6. Jg. 1952, S. 182 ff.
- Benedict; Verbrechen und Wahnsinn beim Weibe. *Wiener Medizinische Wochenschrift*. 1894, Nr. 19.
- Belyn, L.; Gefangnisse für junge Mütter und Kleinkinder. *Monatsschrift für Kriminalpsychologie und Strafrechtsreform*, 22. Jg. 1931, S. 218 ff.
- Bertrand, M.-A.; Self-image and Delinquency. A Contribution to the Study of Female Criminality and Woman's Image. *Acta Criminologica*. Vol. 2, 1969, p. 71 ff.
- Bielek, A. J. & Ganz, A. S.; The B-Girl Problem. A Proposed Ordinance. *Journal of Criminal Law, Criminology and Police Science*. Vol. 56, 1965, p. 39 ff.
- Bingham, A. T.; Determinants of Sex Delinquency in Adoles-
- cent Girls Based on Intensive Studies of 500 Cases. *Journal of Criminal Law and Criminology*. Vol. 13, 1923, p. 494 ff.
- Boixen, H. & Gärtner, A.; Der Fememord der vier Geschwister. *Kriminalistik*. 13. Jg. 1959, S. 155 ff.
- Braun, E.; Die Mörderin Henny Dehm. *Monatsschrift für Kriminalbiologie und Strafrechtsreform*. 25. Jg. 1934, S. 450 ff.
- Braun; Gemütsverstimmungen der Frau. *Kriminalistische Rundschau*. 1. Jg. 1947, Heft 5, S. 2 ff.
- Brook, L. & Katherine, V.; Time spaced Reporting of a "Crime" Witness by College Girls. *Journal of Criminal Law and Criminology*. Vol. 29, 1938, p. 371 ff.
- Brückner, I.; Worüber Frauen sprechen möchten. *Zeitschrift für Strafvollzug*. 20. Jg. 1971, S. 141 ff.
- Butler, E. E., Adams, S. N.; Typologies of Delinquent Girls. Some Alternative Approach. *Social Forces*. 1960, p. 401 ff.
- Capwell, D. F.; Personality Patterns of Adolescent Girls. II. Delinquents and Non-Delinquents. *Journal of Applied Psychology*. Vol. 29, 1945, p. 289 ff.
- Cockburn, J. J., MacLay, I.; Sex Differential in Juvenile Delinquency. *British Journal of Criminology*. Vol. 5, 1965, p. 289 ff.
- Coggeshall, J. M. & Menken, A. D.; A Woman's Reformatory in the Making: Minimum Standards. *Journal of Criminal Law*

- and *Criminology*. Vol. 23, 1933, p. 819 ff.
- Colla, E.; Jugendliche Brandstifterin. *Monatsschrift für Kriminologie und Strafrechtsreform*. 24. Jg. 1933, S. 19 ff.
- Crulke, W. H.; Psychiatric Treatment of Adolescent Delinquent Girls. *Howard Journal*, 1953, 2. 8. p. 258 ff.
- Curren, F. J.; Specific Trends in Criminality of Women. *Journal of Criminal Psychopathology*. 1941, p. 605 ff.
- Dahncke, W.; 100 Straftaten einer Frau. *Kriminalistik*. 4. Jg. 1950, S. 213 ff.
- Dalton, K.; Menstruation and Crime. *British Medical Journal*. 1961, p. 1752 f.
- Daucher, E.; Noch einmal: Prostituiertenmord. *Kriminalistik*. 21. Jg. 1967, S. 427 ff.
- Diller, J. C.; A Comparison of the Test Performances of Male and Female Juvenile Delinquents. *Journal of Genetic Psychology*. Vol. 86, 1955, p. 217 ff.
- Dominic, Sister M.; Religion and the Juvenile Delinquents. *American Catholic Sociological Review*. 1954, p. 256 ff.
- Dräseke; Psychoe einer Lehrerin. *Monatsschrift für Kriminologie und Strafrechtsreform*. 17. Jg. 1926, S. 80.
- Durea, M. A., Assum, A. L.; The Reliability of Personality Tests Differentiating Delinquent and Non-delinquent Girls. *Journal of Genetic Psychology*. Vol. 72, 1948, p. 307 ff.
- Lidherr, W.; Frauensscheck und „Lolita“. Abwegige Pubertätserscheinungen. *Kriminalistik*. 20. Jg. 1966, S. 593 f.
- Einsele, H.; Strafvollzug bei weiblichen Jugendlichen. *Zeitschrift für Strafvollzug*. 11. Jg. 1962, S. 232 ff.
- Einsele, H.; Zur Straffälligkeit der Frau. Teil I, Teil II. Die minderjährigen Frauen. *Monatsschrift für Kriminologie und Strafrechtsreform*. 51. Jg. 1968, S. 28 ff, S. 334 ff.
- Einsele, H.; Besonderheiten der weiblichen Kriminalität und des Frauenstrafvollzuges. *Zeitschrift für Strafvollzug*. 20. Jg. 1971, S. 127 ff.
- Einsele, H.; Zur lebenslangen Freiheitsstrafe. Erfahrungen in einer Frauenstrafanstalt, in: Einsele—Feige—Müller-Dietz, Die Reform der lebenslangen Freiheitsstrafe. 1972, S. 25 ff.
- Eipeldauer, H.; Heiratschwindel—leicht gemacht. *Kriminalistik*. 13. Jg. 1959, S. 510 ff.
- Epps, P.; A Preliminary Survey of 300 Female Delinquents in Borstal Institution. *British Journal of Delinquency*. 1950, p. 187 ff.
- do.; A Further Survey of Female Delinquents. *Undergoing Borstal Training*. *British Journal of Delinquency*. 1953, p. 265 ff.
- Epstein, E. M.; The Self-Concept of the Delinquent Female. *Smith College Studies in Social Work*. 1962, Vol. 1. 32. p. 220 ff.

- Erich, J.; Versuchter Gattenmord ? Kriminalistik. 18. Jg. 1964, S. 515 ff.
- Felsenburg, R.; "Untermine" Delinquent Girls. International Journal of Offender Therapy. Vol. 15, 1971, p. 21 ff.
- Fornecook, E. M.; Probation for Women. Journal of Criminal Law and Criminology. Vol. 14, 1924, p. 605 ff.
- Fry, M.; Observation by an English Woman. Journal of Criminal Law and Criminology. Vol. 33, 1942, p. 306 ff.
- Fröhling, P.; Eine hartnäckige Diebin. Kriminalistik. 11. Jg. 1957, S. 174 ff.
- Galet, O.; Introduction à l'étude de la femme criminelle en Belgique. Revue de droit pénal et de criminologie. 1923, p.1 ff., 97 ff.
- Galvin, J.; Some Dynamics of Delinquent Girls. Journal of Nervous and Mental Diseases. 1956, p. 292 ff.
- Ganz, A. S. & Bilek, A. J. → Bilek, A. J. & Ganz, A. S. 女囚女 Gärtners, A. & Boixen, H. → Boixen, H. & Gärtners, A. 女囚女 Gauthier, A.; La femme dans le projet de Code Pénal Suisse. SchwZStR. Bd. 25, 1912, p. 231 ff.
- Genz, W.; Zur Rückfallkriminalität der Frauen in England. Monatschrift für Kriminalbiologie und Strafrechtsreform. 28. Jg. 1937, S. 413 ff.
- Gibbens, T. C. N.; Supervision and Probation of Adolescent Girls. British Journal of Delinquency. 1959, p. 84 ff.
- Götz, B.; Über weiblichen Exhibitionismus. Monatschrift für Kriminalpsychologie und Strafrechtsreform. 20. Jg. 1929, S. 162 ff.
- Graven, J.; L'avortement licite ou la réglementation de l'interuption non punissable de la grossesse en doit pénal Suisse. SchwZStR. Bd. 67, 1952, p. 62 ff.
- Granz, A. S. & Bilek, A. J. → Bilek, A. J. & Granz, A. S. 女囚女 Greenland, C.; Incest. British Journal of Delinquency. Vol. 9, 1959, p. 62 ff.
- Gummertach, H.; Zur kriminologischen und rechtlichen Beurteilung der Kinderstörung. Monatschrift für Kriminalbiologie und Strafrechtsreform. 28. Jg. 1937, S. 364 ff.
- Gundlach, A.; Die Kriminalität bei Mädchen und Frauen. Jugend vor Gericht. 1964.
- Hagemann, M.; Weibliche Kriminalität. Handwörterbuch der Kriminalogie. Bd. 2, 1936, S. 1049 ff.
- Hart, T. E.; The Changing Function of the London Girls' Reformatory. Crisis — Intervention and Classification. International Journal of Offender Therapy. Vol. 15, 1971, p. 35 ff.
- Hedwig, J.; The Psycho-Analysis of a Case of Stealing. British Journal of Delinquency. Bd. 1, 1954, p. 29 ff.
- Heldmann, H.-H.; Strafrechtliche Sonderbehandlung der Frau?

- Ein Beitrag aus dem Problemkreis der strafrechtlichen Zurechnungsfähigkeit. *Monatsschrift für Kriminologie und Strafrechtsreform.* 40. Jg. 1957, S. 86 ff.
- v. Hentig, H.; Strafanstalten für junge Mütter. *Monatsschrift für Kriminalpsychologie und Strafrechtsreform.* 18. Jg. 1927, S. 374.
- do.; Mörder und Mörderinnen. *Monatsschrift für Kriminalpsychologie und Strafrechtsreform.* 19. Jg. 1928, S. 499.
- do.; Über die Selbstmordneigung der Frau in Russland und Deutschland. *Monatsschrift für Kriminalpsychologie und Strafrechtsreform.* 19. Jg. 1928, S. 624.
- do.; Witwen-Psychologie (Zur Psychologie der Witwen). *Monatsschrift für Kriminalpsychologie und Strafrechtsreform.* 19. Jg. 1928, S. 628 f.
- do.; Aus der Statistik der Hamburger weiblichen Polizei. *Monatsschrift für Kriminalpsychologie und Strafrechtsreform.* 20. Jg. 1929, S. 49 f.
- do.; Geschlecht und Verbrechen, in; Hentig, Das Verbrechen. Bd. 3, 1963, S. 27 ff.
- Hersko, M.; *Group Psychotherapy with Delinquent Adolescent Girls.* *American Journal of Orthopsychiatry.* 1962, p. 169 ff.
- Higgins, L. L., Fitzpatrick, E. A.; Women and Crime, in; Higgins-Fitzpatrick; *Criminology and Crime Prevention.* 1958, p. 408 ff.
- Hindson, G.; Delinquency in Young Females. *Approved Schools Gazette.* 1960, p. 443 ff., 483 ff.
- Hoegel, H.; Die Straffälligkeit des Weibes. *Archiv für Kriminalanthropologie.* Bd. 1. 1900, S. 231 ff.
- Hofbauer; *Lesbierin als Zuhälter.* *Kriminalistik.* 19. Jg. 1965, S. 389 ff.
- Hooper, P. M. F.; *Group Work with Borstal Girls.* *Howard Journal.* 1963, Vol. 11, p. 119 ff.
- Hubatka, W.; Probleme der Prostitution—Einige Bemerkungen. *Kriminalistik.* 20. Jg. 1966, S. 503 ff.
- Illchmann-Christ, A.; Ein Beitrag zur Struktur der weiblichen Fürsorgezöglinge, unter besonderer Berücksichtigung der introvertierten Abnormierung. *Monatsschrift für Kriminologie und Strafrechtsreform.* 37. Jg. 1954, S. 82 ff.
- Ishikawa, Y., & Kogi, S. → Kogi, S. & Ishikawa, Y. 女性犯罪
 Kaletk, H.; Mord an einer Prostituierten in Berlin. *Kriminalistik.* 9. Jg. 1955, S. 284 ff.
- Katherine, V. & Brooks, L. → Brooks, L. & Katherine, V. 女性
 Kaufmann, H.; Das Bild der Frau im älteren kriminologischen Schrifttum. *Monatsschrift für Kriminologie und Strafrechtsreform.* 50. Jg. 1967, S. 143 ff.

- Kaufmann, I., Makkay, E. S., Zilbach, J.: The Impact of Adolescent on Girls with Delinquent Character Formation. *American Journal of Orthopsychiatry*. Vol. 29, 1959, p. 130 ff.
- Kellor, F. A.: Psychological and Environmental Study of Women Criminals. *American Journal of Sociology*. 1900, p. 671 ff.
- Kern, E.; Die weibliche Kriminalität. *Kriminalistik*. 3. Jg. 1949, S. 6 ff., auch, in; Vom Seelenleben des Verbrechers. 1964, S. 133 ff.
- Klingler, H.: Jugendliche Schwangerschaft und Kriminalität. *Kriminalistik*. 10. Jg. 1956, S. 278 f.
- do.; Zum Problem der Kindesmörfen. *Kriminalistik*. 13. Jg. 1959, S. 192 ff.
- Kloss, H.: Pflege lediger Frauen als Aufgabe präventiver Kriminalpolitik. *Monatsschrift für Kriminalpsychologie und Strafrechtsreform*. 18. Jg. 1927, S. 679 ff.
- Klotzbach, K.; Anonyme Karten aus lesbischen Gründen. *Kriminalistik*. 8. Jg. 1954, S. 88 ff.
- Kofri, S., & Ishikawa, Y.; Über Beziehungen zwischen Diebstahlsdelikt bei Frauen und Menstruation. *Deutsche Zeitschrift für Gerichtliche Medizin*. 1964, S. 73 ff.
- Konopka, G.; Adolescent Delinquent Girls. *Children*. 1964, p. 21 ff.
- Koop, Sister M. A.; Anomie Pressure and Deviant Behavior. *Sociological Quarts*. 1960, p. 226 ff.
- Kruger-Thiemer, O. F.; Der „Mädchenhändler“. Ein Beitrag zur Psychologie des Gestandnisses. *Kriminalistik*. 10. Jg. 1956, S. 279 ff.
- Lack, C.; Observations on the Classifying of Delinquent Adolescent Girls. *British Journal of Delinquency*. Vol. 1. 3. 1952, p. 46 ff.
- Landesco, J.; The Woman and the Underground. *Journal of Criminal Law and Criminology*. Vol. 26, 1936, p. 891 ff.
- Leutner, S.; Autodinnen und ihre Bekämpfung. *Kriminalistik*. 21. Jg. 1967, S. 441 ff.
- Linke, W.; Hilfe, eine Landfaherin! *Kriminalistik*. 21. Jg. 1967, S. 90 ff.
- Logan, N. & Ball, J. C. → Ball J. C. & Logan, N. ㄱㄷㄹㄹ°
Lunier; Über Diebstahle in Warenmagazinen. *Irrenfragen*. 1891, S. 109 ff.
- Maclay, I. & Cockburn, J. J. → Cockburn, J. J. & Maclay, I. ㄱㄷㄹㄹ°
Mall-Haeffel, M.; Die sozialmedizinische Abteilung am Frauenhospital, in: 100 Jahre Geburtshilfe und Gynakologie. 1970.
Makkay, E. S., Kaufmann, I., Zilbach, J. → Kaufmann, I., Makkay, E. S., Zilbach, J. ㄱㄷㄹㄹ°
Mathews, J.; A Survey of 341 Delinquent Girls in California. *Journal of Delinquency*. 1923, p. 196 ff.

- Meinert, F.: Hysterie und Verbrechen. Kriminalistik. 2. Jg. 1948, S. 21 ff.
- Menken, A. D. & Coggeshall, J. M. → Coggeshall, J. M. & Menken, A. D. ㄱㄴㄹㄱ
- Mergen, A.: La prévention et la répression de la criminalité féminine. Journal des Tribunaux. 1954, p. 37 ff.
- Milstein, F.: Psychotherapy of a Female Offender. APTO Journal. Vol. 4, 1960, p. 4.
- do.; Treatment of a Promiscuous Delinquent Adolescent Girl. International Journal of Offender Therapy. Vol. 5, 1961, p. 9 f.
- Mittelman, E. & Murphy, F. J.: A Matricide—A Community Affair. International Journal of Offender Therapy. Vol. 5, 1961, p. 15 f.
- Mommson, Th.: Arbeitsagung der weiblichen Kriminalpolizei über Jugendgefährdung. Kriminalistik. 6. Jg. 1952, S. 259 ff.
- Mönkemöller, O.: Die Kriminalität der Korrigendin. Monatschrift für Kriminalpsychologie und Strafrechtsreform. 5. Jg. 1908/09, S. 506 ff.
- Morris, R.: Female Delinquency and Relational Problems. Social Forces. 1964, p. 82 ff.
- Morris, R. R.: Attitude toward Delinquency by Delinquents, Non-Delinquents and their Friends. British Journal of Criminology. 1965, p. 249 ff.
- Mrowka, H.-J.: Warenhausdiebstähle weiblicher Minderjährigen. Zentralblatt für Jugendrecht und Jugendwohlfahrt. 1966, S. 5 ff.
- Niklasch, F.: Der weibliche Einbrecher. Kriminalistik. 7. Jg. 1953, S. 198 ff.
- Noahpitz, J. D.: Teen-age "Marriage" at a Girls' School. APTO Journal. Vol. 1, 1957, p. 3.
- Ohm, A.: Wandlungen der weiblicher Kriminalität, in: Ohm, Haltungssstile Lebenslänglicher. 1959, S. 121 ff.
- O' Kelly, E.: Some Observations on Relationships between Delinquent Girls and their Parents. British Journal of Medical Psychology. Vol. 28, 1955, p. 53 ff.
- Oppermann, W.: Die Frau im Schöffengericht. Monatschrift für Kriminalpsychologie und Strafrechtsreform. 10. Jg. 1914, S. 106 f.
- Oserow, Y.: Vergleich der Verbrechen beider Geschlechter in ihrer Abhängigkeit von einigen Faktoren. Journal der Juristischen Gesellschaft der St. Petersburger Universität. 1896.
- Petrova, A.: Eine 14 jährige Muttermörderin. Monatschrift für Kriminalpsychologie und Strafrechtsreform. 16. Jg. 1925, S. 61 ff.
- Plaut, P.: Der weibliche „Sexualverbrecher“, in: Plaut, Der Sexualverbrecher und seine Persönlichkeit. 1960, S. 282 ff.
- Potscherrick, H.: Frau als Falschmünzerin. Kriminalistik. 13. Jg. 1959, S. 82 ff.

- Price, E. S. M.: Stealing in Open Counter and Self Service Stores. *The Magistrate*. 1959, p. 191 ff.
- Price, J. B.: Some Result on the Maudsley Personality Inventory from a Sample of Girls in Borstal. *British Journal of Criminology*. Vol. 8, 1968, p. 383 ff.
- Prinzinger, F.: Die Erhöhung der Kriminalität des Weibes durch die Ehe. *Zeitschrift für Sozialwissenschaft*. Alte Folge, 1899, S. 433 ff.
- Quambusch, P.; Diebstahl entlarvt sich durch Schreibfehler. *Kriminalistik*. 17. Jg. 1963, S. 597 ff.
- Rainmann, E.; Über Warenhausdiebinnen. *Monatsschrift für Kriminalpsychologie und Strafrechtsreform*. 13. Jg. 1922, S. 300 ff.
- Raizen, K. H.; A Case of Matriicide—Patriicide. *British Journal of Criminology*. Vol. 8, 1968, p. 295 ff.
- Reckenzaun, E.; Die Retardierung der kriminellen Frau als kriminalbiologische Erscheinung. *Archiv für Kriminologie*. Bd. 126, 1960, S. 1 ff.
- Reckless, W. C.; Die Kriminalität der Frau, in: *Reckless: Kriminalität in den USA und ihre Behandlung*. 1964, S. 58 ff.
- Redlich, B.; Sozialverhalten und Kriminalität weiblicher Jugendlicher. *Neue Justiz*. Bd. 19, 1965, S. 537 ff.
- Reither, H.; Bedeutung von Anlage und Milieu bei weiblichen Fürsorgezöglingen. *Monatsschrift für Kriminalpsychologie und Strafrechtsreform*. Jg. 23, 1932, S. 513.
- Robin, G. D.; Patterns of Department Store Shoplifting. *Crimine and Delinquency*. 1963, p. 163 ff.
- Roehrer, K.; Eine lesbische Schwindlerin (Adele Spitzeder 1869—72). *Monatsschrift für Kriminalpsychologie und Strafrechtsreform*. 20. Jg. 1929, S. 101 ff.
- Sauer, W.; Das Geschlecht, in: *Sauer: Kriminologie als reine und angewandte Wissenschaft*. 1950, S. 72 ff.
- Schäfer, H.; Der Inzest. *Kriminalistik*. 9. Jg. 1955, S. 48 ff., 103 ff.
- Schmiedeberg, M.; Promiscuous and Rootless Girls. *International Journal of Offender Therapy*. Vol. 15, 1971, p. 28 ff.
- Schmitt, L.; Ein Beitrag zur Lehre von der weiblichen Homosexualität. *Monatsschrift für Kriminalpsychologie und Strafrechtsreform*. 17. Jg. 1926, S. 216 ff.
- Schneickert, H.; Das Weib als Expresserin und Ansüßlerin. *Abhandlungen aus dem Gebiete der Sexualforschung*. Bd. 1. 1918, S. 1 ff.
- Siebecke-Gisse, E.; Bemerkungen zu der Frage der Einflüsse auf die Umweltform weiblicher Straftäter. *Zeitschrift für Strafvollzug*. 9. Jg. 1960, S. 225 ff.
- Siebek, R.; Schreibende Rechtsbrecherin aus Sexualnot. Eine psychologisch aufschlußreiche Motivstudie. *Kriminalistik*. 6. Jg.

- 1952, S. 60 ff.
- Simpson, J. E.; Delinquency Potential of Pre-Adolescents in High-Delinquency Areas. *British Journal of Delinquency*. 1959, p. 211 ff.
- Sletto, R. F.; Sibling Position and Juvenile Delinquency. *American Journal of Sociology*. 1934, p. 657 ff.
- Spaulding, E. R.; The Results of Mental, Physical Examinations of 400 Women Offenders—With Particular Reference to their Treatment during Commitment. *Journal of Criminal Law and Criminology*. Vol. 5, 1915, p. 704 ff.
- Sutherland, E. H., Cressey, D. R.; Sex Relations in Crime, in: *Sutherland-Cressey: Principles of Criminology*, 6 ed. 1960, p. 111 ff.
- Taylor, A. J. W.; The Significance of "Darl's" or "Special Relationship" for Borstal Girls. *British Journal of Criminology*. Vol. 5, 1965, p. 406 ff.
- do.; Prediction for Parole: A Pilot Study with Delinquent Girls. *British Journal of Criminology*. Vol. 7, 1967, p. 418 ff.
- do.; A Search among Borstal Girls for the Psychological and Social Significance of their Tattoos. *British Journal of Criminology*. Vol. 8, 1968, p. 170 ff.
- Tarver, W. N. & Barnett, C. D. → Barnett, C. D. & Tarver, W. N. 本頁下
- Teachout, M. A.; Problems of Women Parolees. N. P. P. A. *Journal*. 1957, p. 31 ff.
- Tegel, H.; Der Ladendiebstahl. *Kriminalistik*. 1963, S. 203 ff.
- Thompson; Gueck Social Prediction Scale. *Journal of Criminal Law*. 1952, p. 451 ff.
- Tolman, G.; Approaching the Institutionalised Female Delinquent through Group Therapy. *Federal Probation*, Vol. 25, 1961, P. 34 ff.
- Traditius, W.; Eine gewissenlose Betrügerin. *Kriminalistik*. 13. Jg. 1959, S. 28 ff.
- Vieten, F.; Filmkamera überführt Diebin. *Kriminalistik*. 22. Jg. 1968, S. 148 ff.
- Warnat, S.; Die Blutschande. *Kriminalistik*. 15. Jg. 1961, S. 533 ff.
- Wagner, G.; Kriminalität und Prostitution ehemaliger weiblicher Fürsorgezöglinge. *Monatsschrift für Kriminalbiologie und Strafrechtsreform*. 27. Jg. 1936, S. 456 ff.
- Walker, A.; Special Problems of Delinquent Maladjusted Girls. *Approved Schools Gazette*. 1961, p. 270 ff.
- do.; Delinquent and Maladjusted Girls. *The Howard Journal* 1962, p. 26 ff.
- Wattenberg, W. W., Saunders, F.; Sex Offences among Juvenile Offenders. *Sociology and Social Research*. 1954, p. 24 ff.
- Weber, L.; Mädchen im Gefängnis. *Unsere Jugend*. 1963, S. 506 ff.
- Weinschenk, C., Sambach, I.; Die Häufigkeit der erblichen Lese-

Rechtsschreibschwäche bei weiblichen Strafgefangenen. Monats-

of Offenders. No. 11, 1967.

schrift für Kriminologie und Strafrechtsreform. 53. Jg. 1970, S. 13 ff.

Wertmann, F.; Eine unheimliche Mitfahlerin. Kriminalistik.

6. Jg. 1952, S. 86 ff.

Witschi, H.; Die Ursachen der Prostitution. Kriminalistik. 17. Jg. 1963, S. 16 ff.

do.; Probleme der Prostitution unter besonderer Berücksichtigung der Anwesenheit ausländischer Arbeitskräfte. Kriminalistik. 20. Jg. 1966, S. 500 ff.

Wollenberg, R.; Die forensisch-psychiatrische Bedeutung des Menstrationsvorganges. Monatschrift für Kriminalpsychologie und Strafrechtsreform. 2. Jg. 1905/06, S. 36 ff.

Woodside, M.; Women Drinkers Admitted to Holloway Prison during February 1960: A Pilot Study. British Journal of Criminology. Vol. 1, 1961, p. 221 ff.

Zaucke, R.; Gedanken über die weibliche Kriminalität. Kriminalistik. 8. Jg. 1954, S. 312 ff.

Zilbach, J., Kaufmann, I., Makkay, E. S. → Kaufmann, I., Makkay, E. S., Zilbach, J. 参考文献

Home Office ed.; Studies of Female Offenders, in: Goodman, N., J. Price; Studies in the Causes of Delinquency and the Treatment